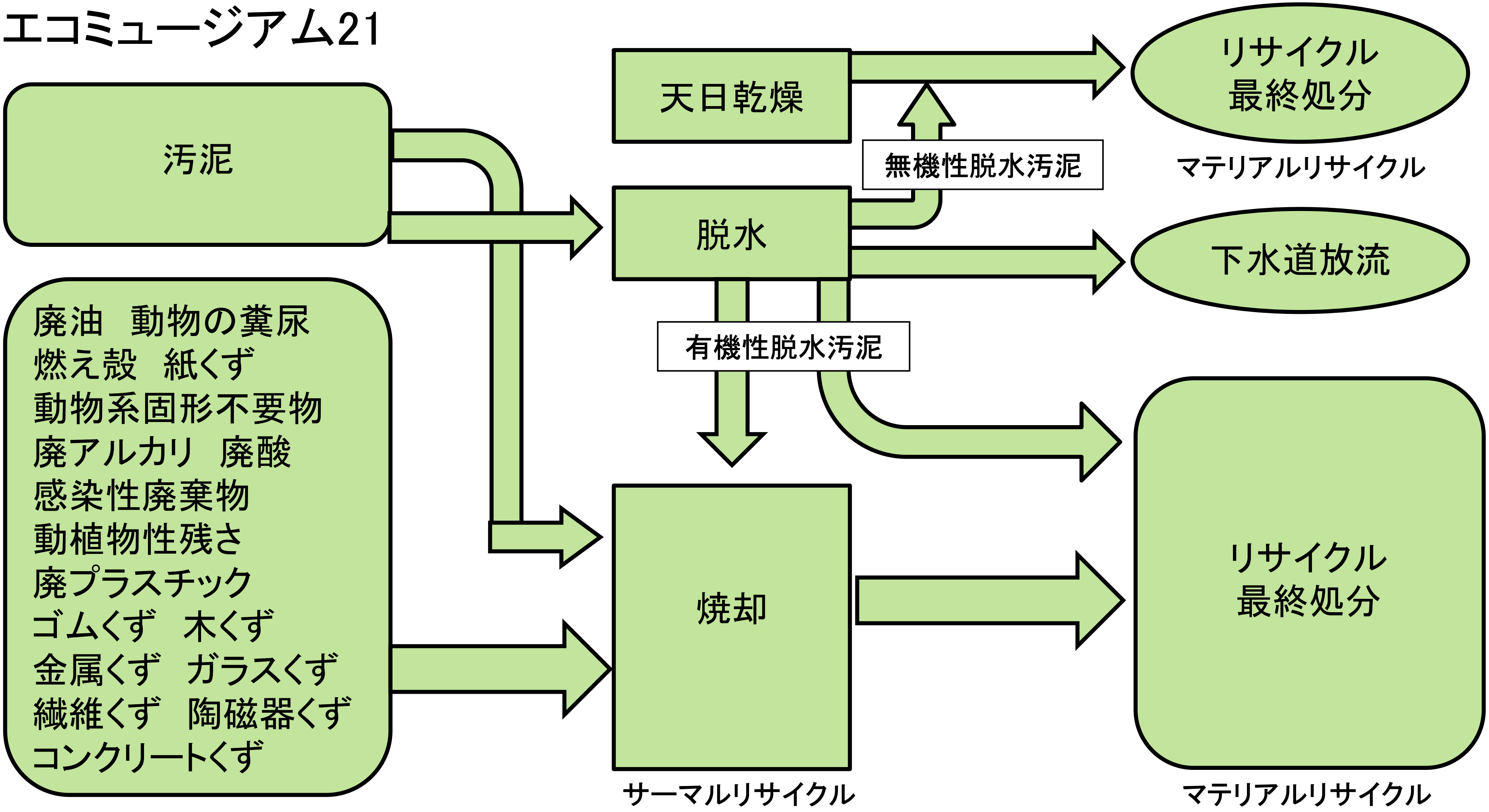
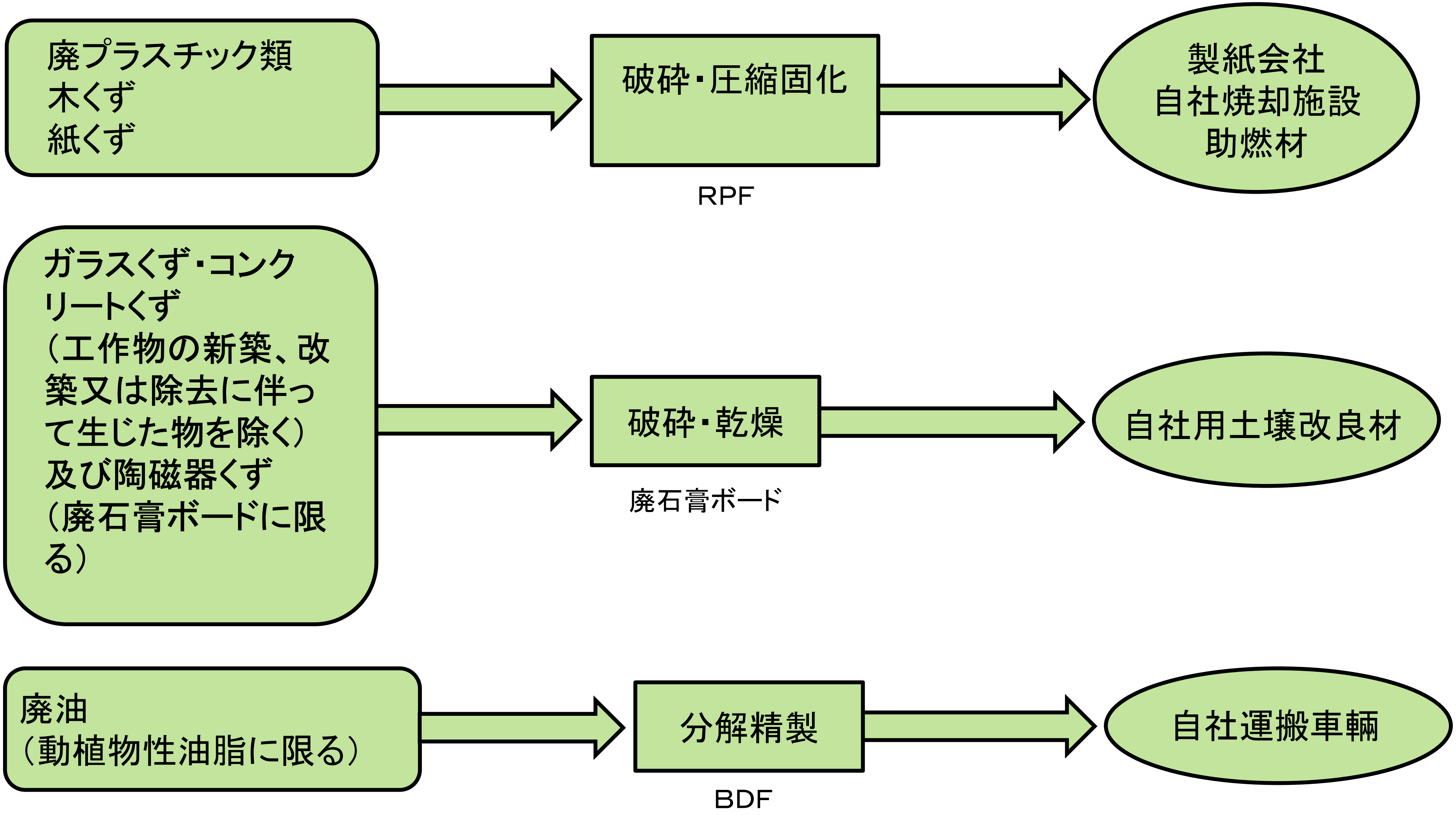
エコミュージアム21



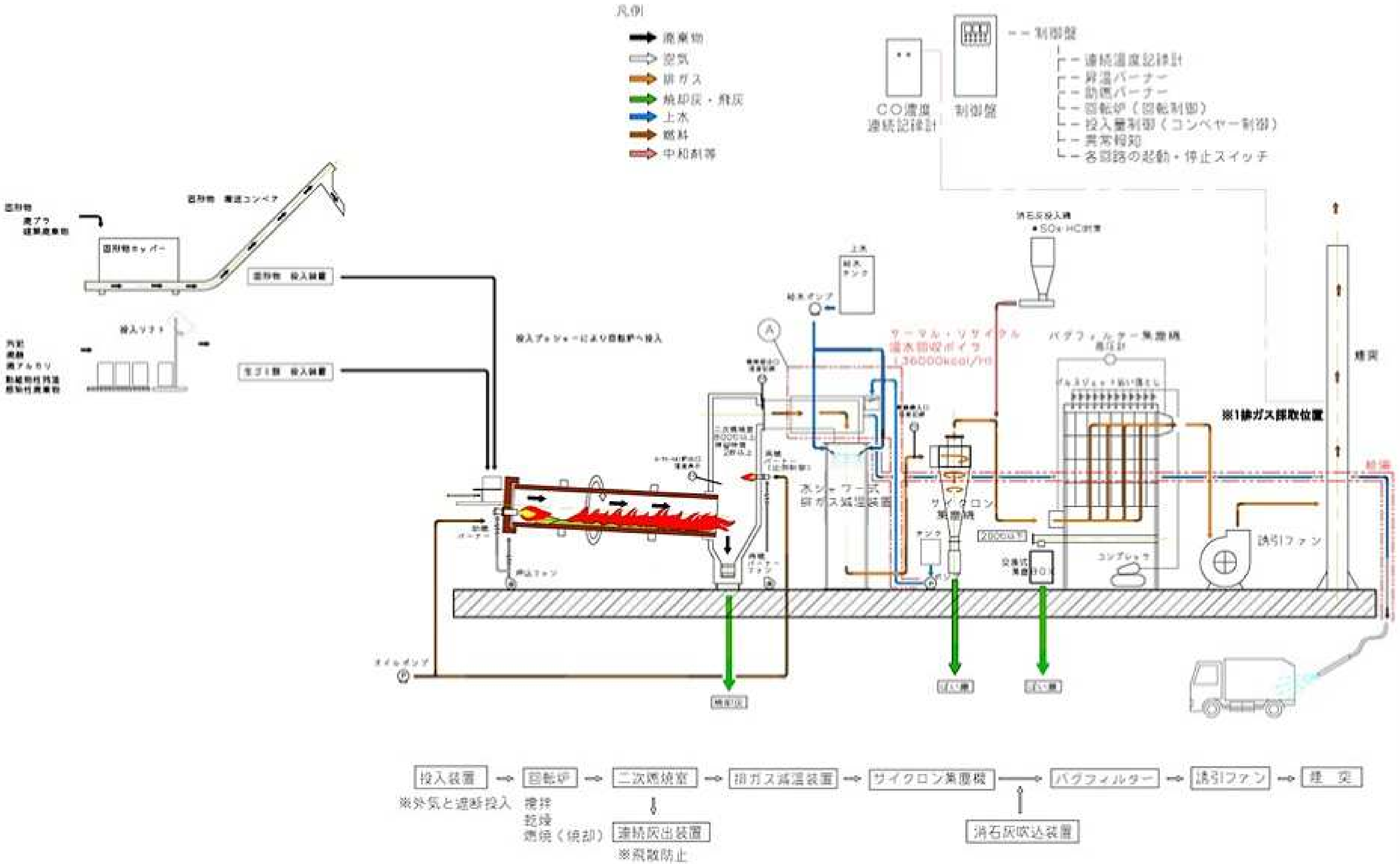
本社

再生館

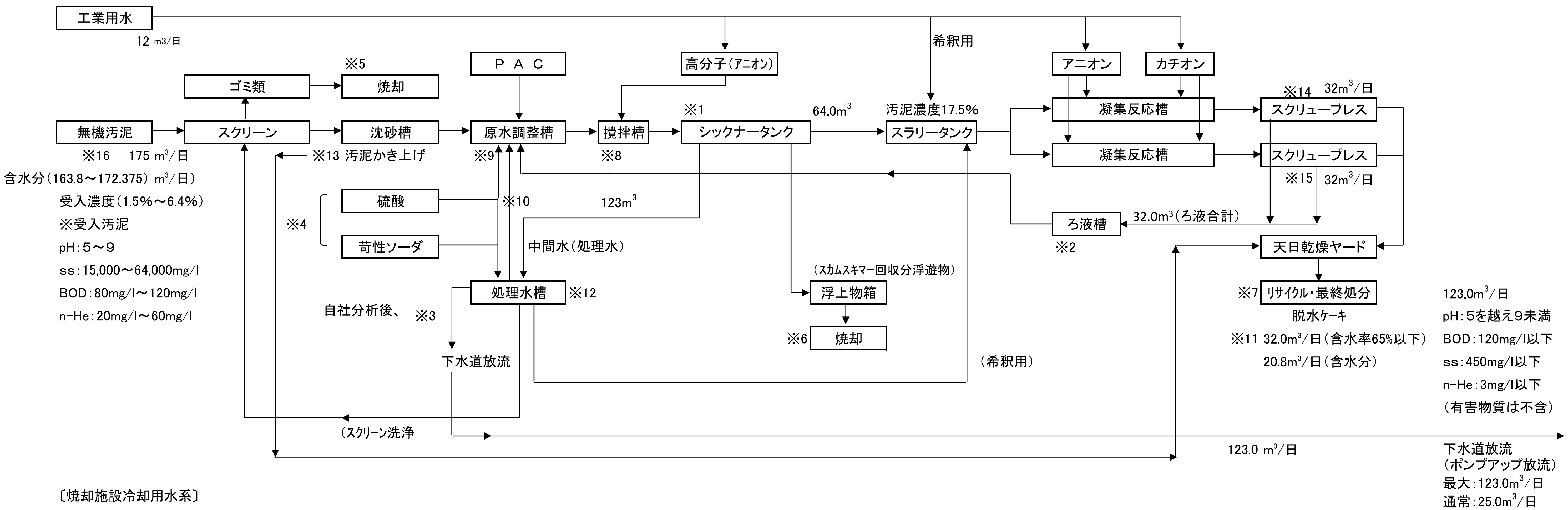


廃プラスチック類
木くず
紙くず
破砕・圧縮固化
RPF
製紙会社
自社焼却施設
助燃材
ガラスくず・コンクリートくず
（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた物を除く）
及び陶磁器くず
（廃石膏ボードに限る）
破砕・乾燥
廃石膏ボード
自社用土壌改良材
廃油
（動植物性油脂に限る）
分解精製
BDF
自社運搬車輌

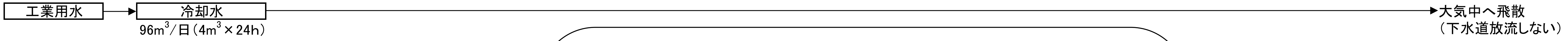
鈴木工業株式会社　廃棄物焼却装置処理フロー図　（サーマル・リサイクル施設）



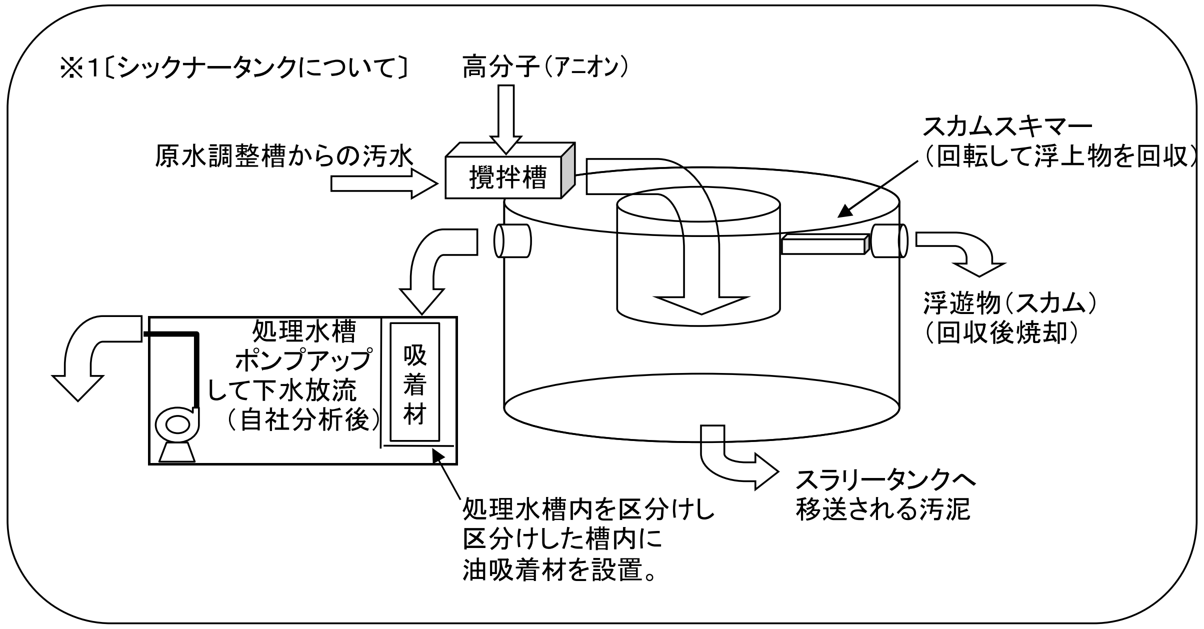
〔脱水処理系：無機汚泥脱水処理施設〕



〔焼却施設冷却用水系〕

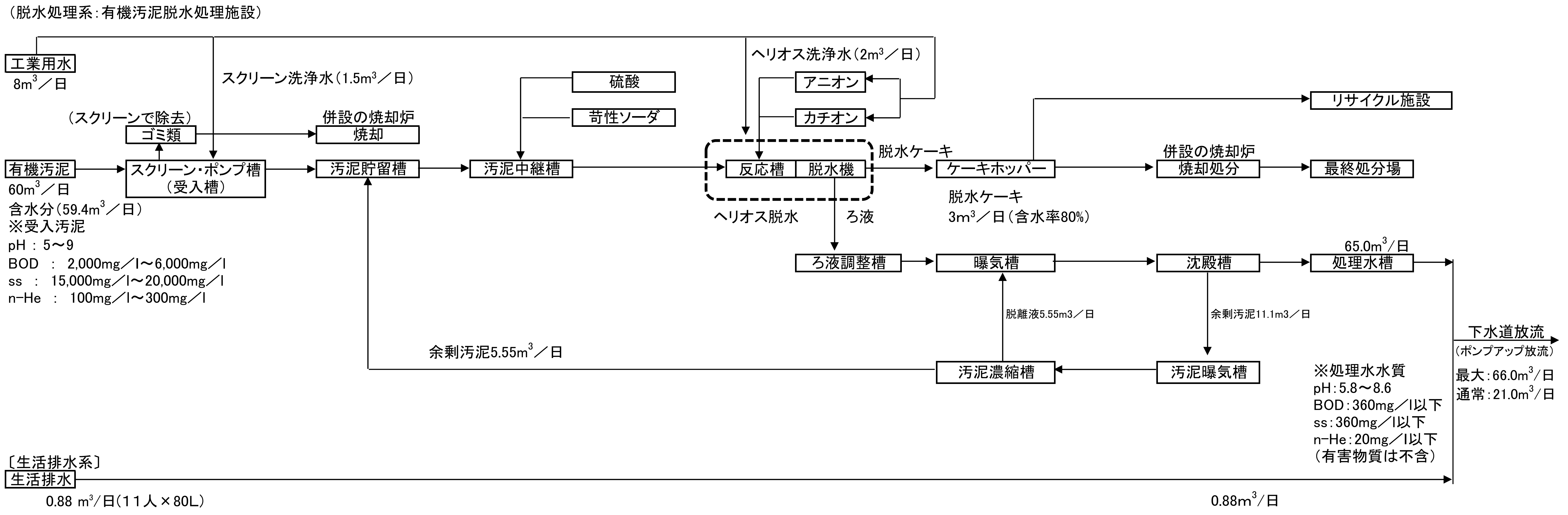


※1 別表〔シックナータンクについて〕参照のこと。
※2 ろ液水質向上のため原水調整槽へ投入する。
※3 処理水は自社分析終了後、下水道放流する。
スラリーの希釈及びシックナータンクへの濃度調整に使用する。
※4 下水放流監視及び原水調整槽のpH調整を行うために設置する。(pH調整)
※5 専用ヤードから適宜ローダーにより搬出、焼却処理する。ゴミ分からの汚水流出
防止のため側溝が設置してあり、汚水分はスクリーンへ返送する。
※6 浮遊物箱はフォークリフトにより焼却炉へと移送し、浮遊物は焼却処分する。
※7 専用ヤード(脱水後天日乾燥汚泥)から適宜ローダーによりダンプへ積み替え、
他社リサイクル施設か最終処分する。ケーキからの汚水流出防止のため
側溝が設置してあり、汚水分はスクリーンへと返送する。
※8 撹拌槽は原水調整槽からポンプアップされると自動的に撹拌機が稼働する。
※9 原水調整槽内は汚泥とPACとを均一にするため撹拌ミキサーで槽内を撹拌する。
※10 自社分析の結果、放流に不適な場合は、処理水槽戻送用ポンプにて原水調整槽へ返送する。
※11 含水率が65%以下となる。
※12 処理水槽内はにブロワーが設置してあり、曝気を行う。
※13 槽内の状況を見ながらバックホゥにて不定期で汚泥のかき上げ(槽内清掃)を行う。
※14 洗浄方法：停止後凝集反応槽の上澄水30～40Lを利用して洗浄する。(1回／日)
※15 洗浄方法：停止後工業用水540L(最大)を利用して洗浄する。(1回／日)
※16 最大処理量ではなく、最大受入量を見直したことによるもの。
別記1 外部ストックヤードは洗浄しない。



設備名	槽内容量(m3)
スクリーン	18.15
沈砂槽1	46.20
沈砂槽2	46.20
原水調整	50.40
シックナー	40.00
スラリー	20.00
処理水槽	48.60
	269.55

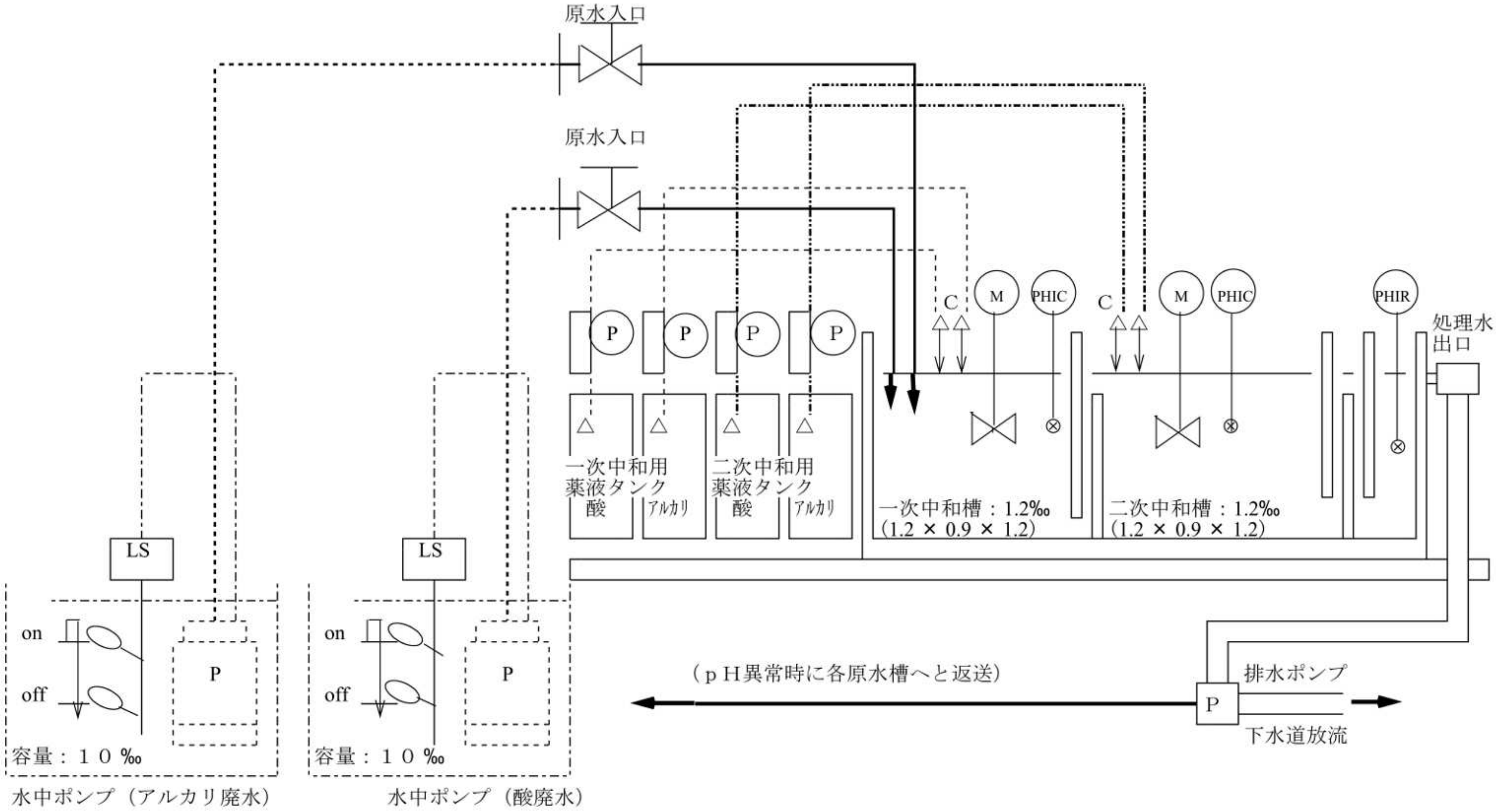
有機処理施設概要フロー図



汚泥処理施設　各槽容積一覧表

名　称	縦(m)	横(m)	高さ(m)	容積(m3)
受入槽	3.6	2.0	2.5	18.2
ポンプ槽	3.6	2.5	1.5	13.5
汚泥貯留槽1	5.0	4.8	4.5	108.0
汚泥貯留槽2	5.35	5.3	4.5	127.6
汚泥貯留槽3	5.35	5.3	4.5	127.6
ろ液調整槽	5.0	5.3	3.0	79.5
曝気槽	5.6	10.4	4.3	250.4
沈殿槽	2.5	5.0	3.2	39.4
処理水槽	1.8	2.5	2.5	11.3
汚泥槽	4.8	2.0	4.5	43.2
汚泥濃縮槽	2.0	2.0	3.7	14.8

別紙：中和施設処理フロー図



※　廃液は、アルカリ廃水には酸（HCl,H_2SO_4 等）、酸廃水には
　アルカリ（NaOH 等）を投入します。
※処理の際は別々に作動。
※受入槽から中和槽へは連続流入を行い、ＰＨは中和槽内で自動的に制御される。
※タンク車・ダンパー車・ＦＲＰタンク車は車両から受入槽へ
　直接移送する。
※トラック車で運搬された廃液（ケミカルドラム）は自動移送装置で移送する。

焼却施設

自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬

◎産業廃棄物
燃え殻
汚泥
廃油
廃酸
廃アルカリ
廃プラスチック類
紙くず
木くず
繊維くず
動植物性残さ
ゴムくず
金属くず
ガラスくず・コンクリートくず
及び陶磁器くず
動物のふん尿
動物系固形不要物

◎特別管理産業廃棄物
燃え殻
汚泥
廃酸
廃アルカリ
感染性産業廃棄物

受入・保管

焼却処理

燃え殻・ばいじん

マテリアルリサイクル
- *再生砕石*
- *平積ブロック*

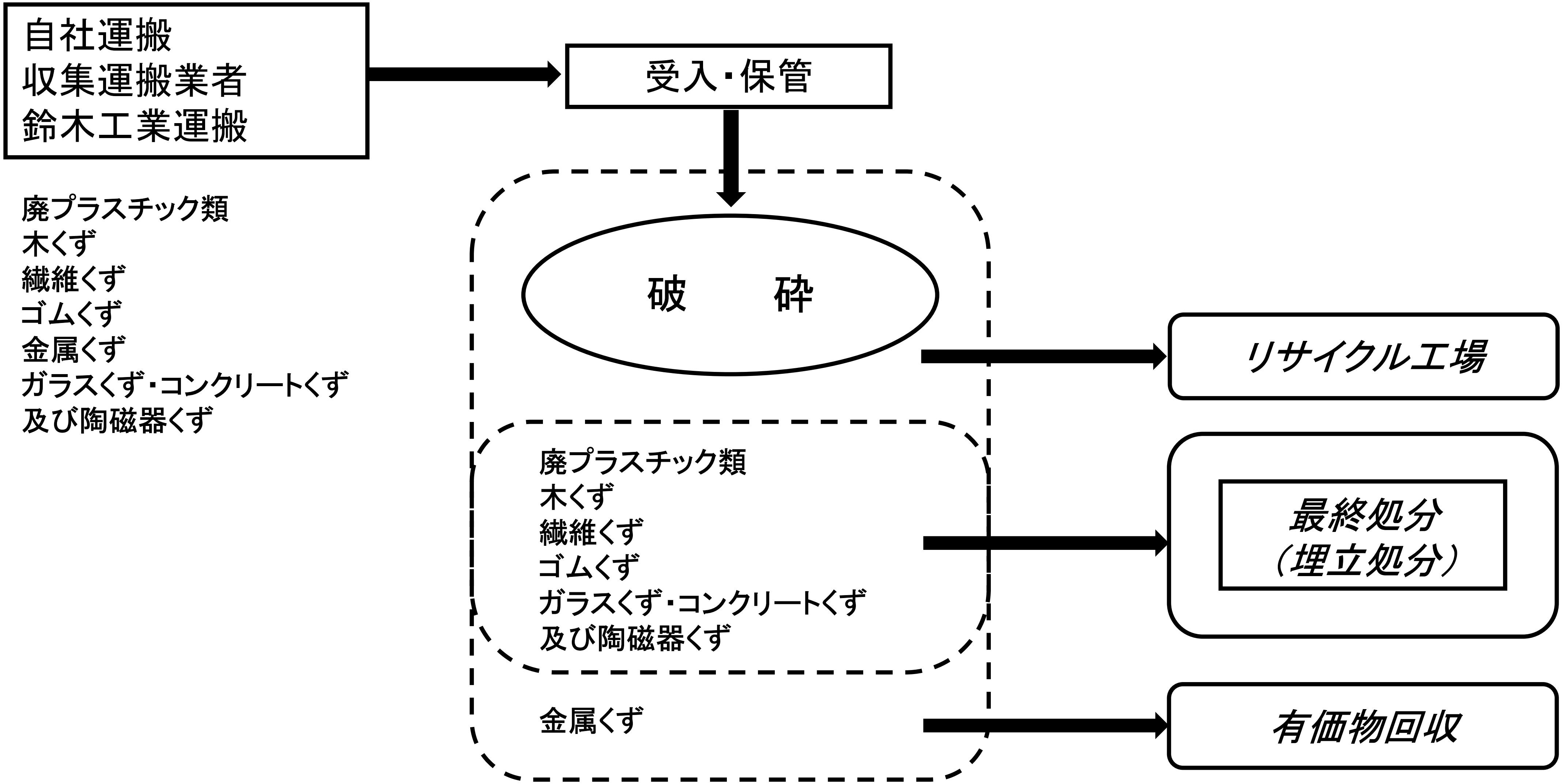
熱回収

サーマルリサイクル
- *温水利用*
- *天日乾燥汚泥施設床暖利用*

燃え殻 ・ ばいじん

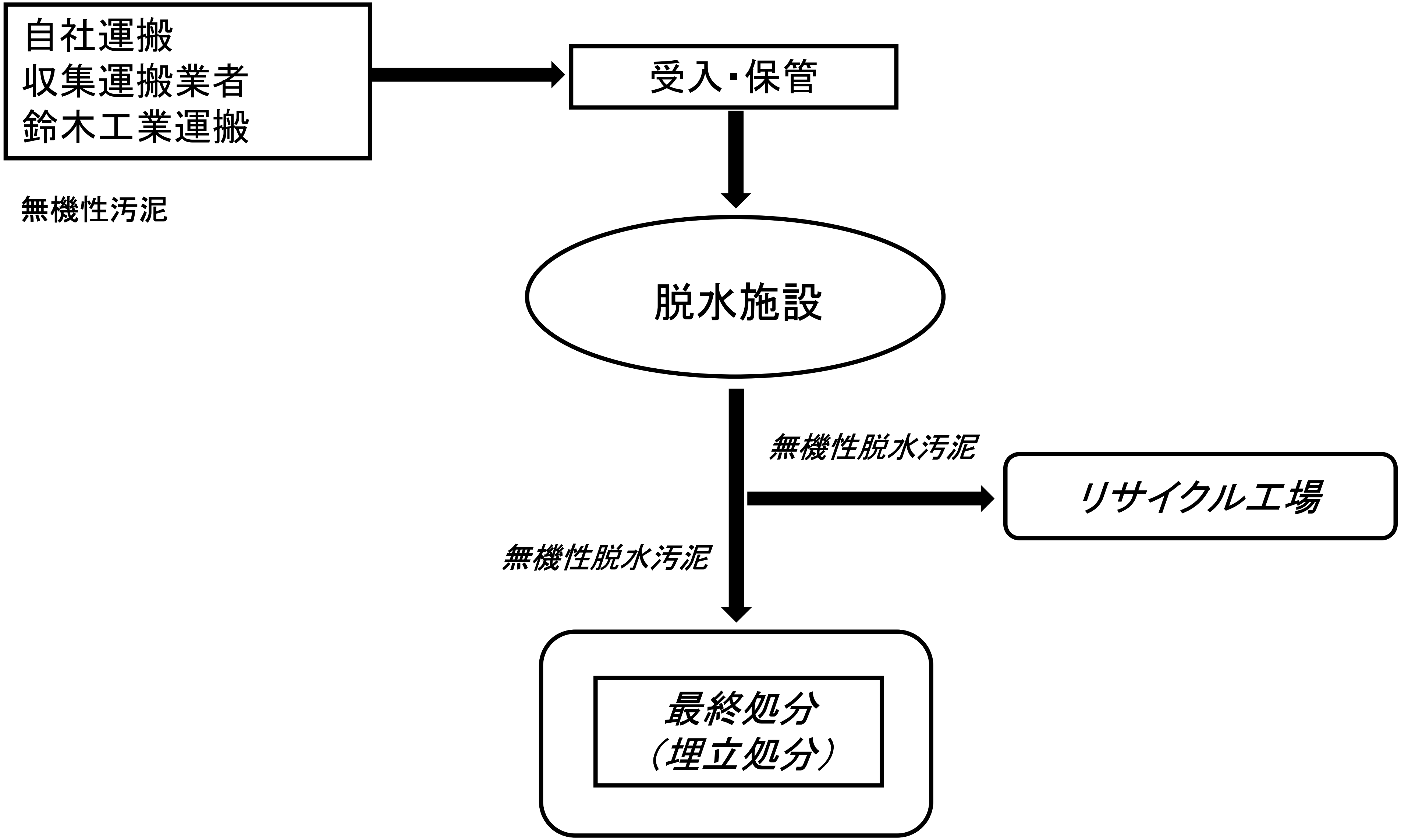
最終処分
（埋立処分）

破砕施設



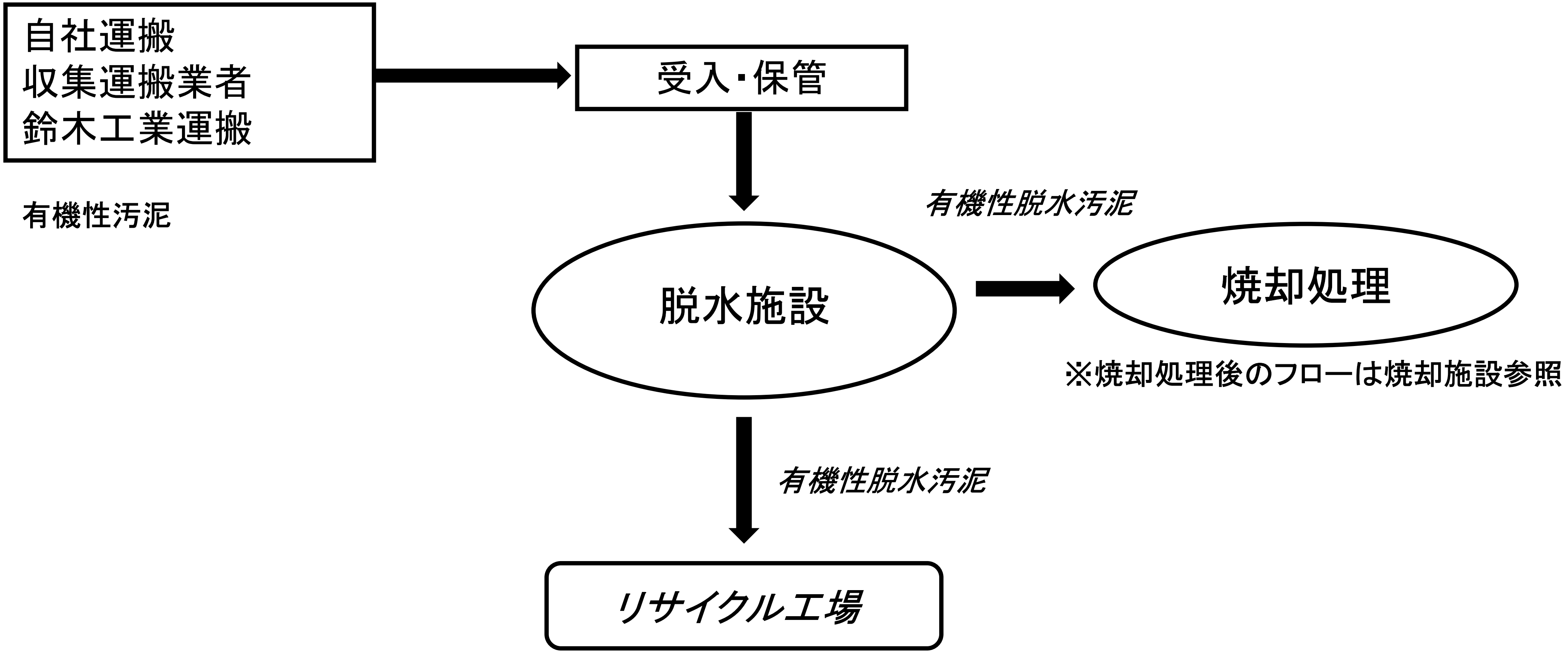
自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬
受入・保管
廃プラスチック類
木くず
繊維くず
ゴムくず
金属くず
ガラスくず・コンクリートくず
及び陶磁器くず
破　　砕
リサイクル工場
廃プラスチック類
木くず
繊維くず
ゴムくず
ガラスくず・コンクリートくず
及び陶磁器くず
最終処分
（埋立処分）
金属くず
有価物回収

脱水施設



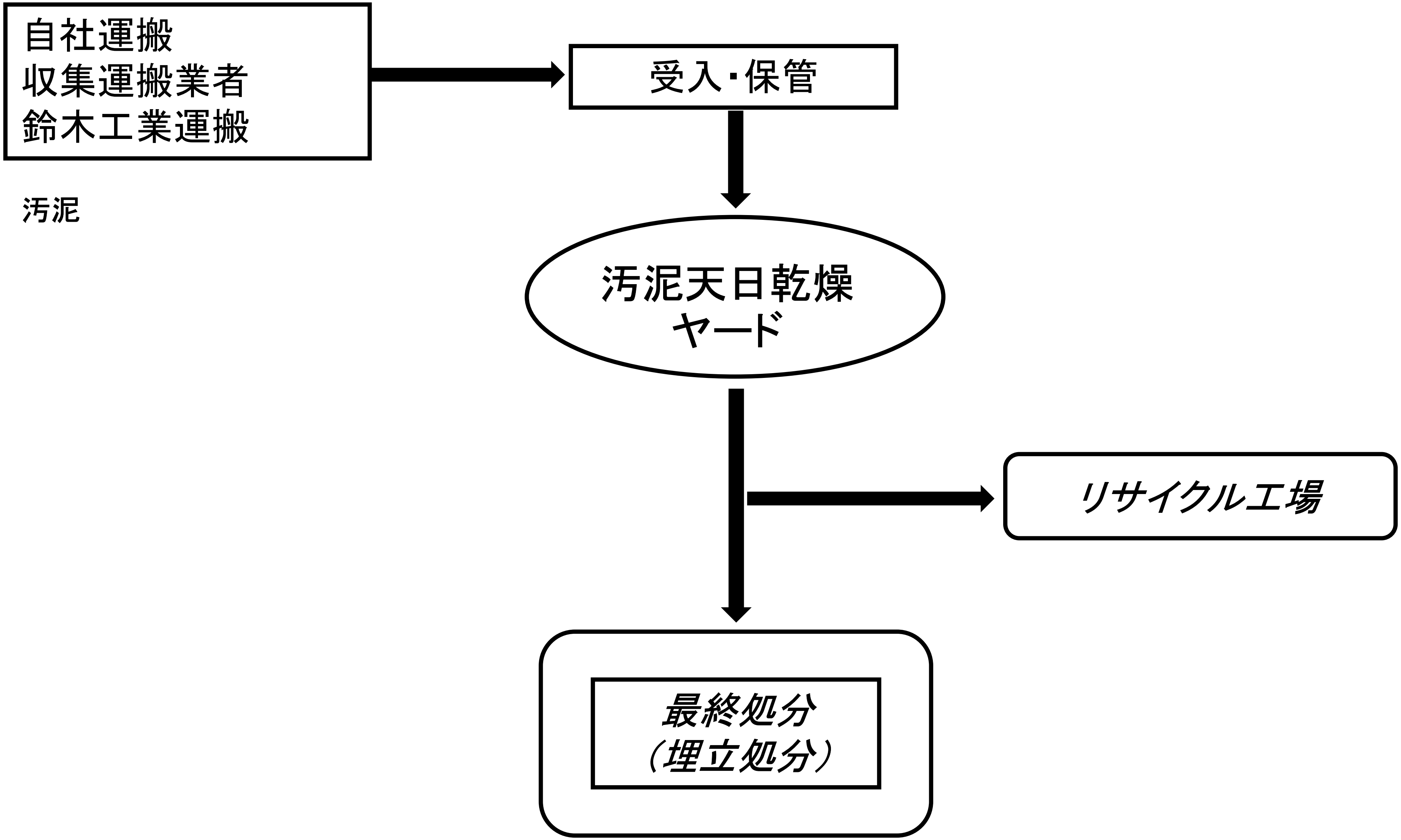
自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬
無機性汚泥
受入・保管
脱水施設
無機性脱水汚泥
リサイクル工場
無機性脱水汚泥
最終処分
（埋立処分）

脱水施設

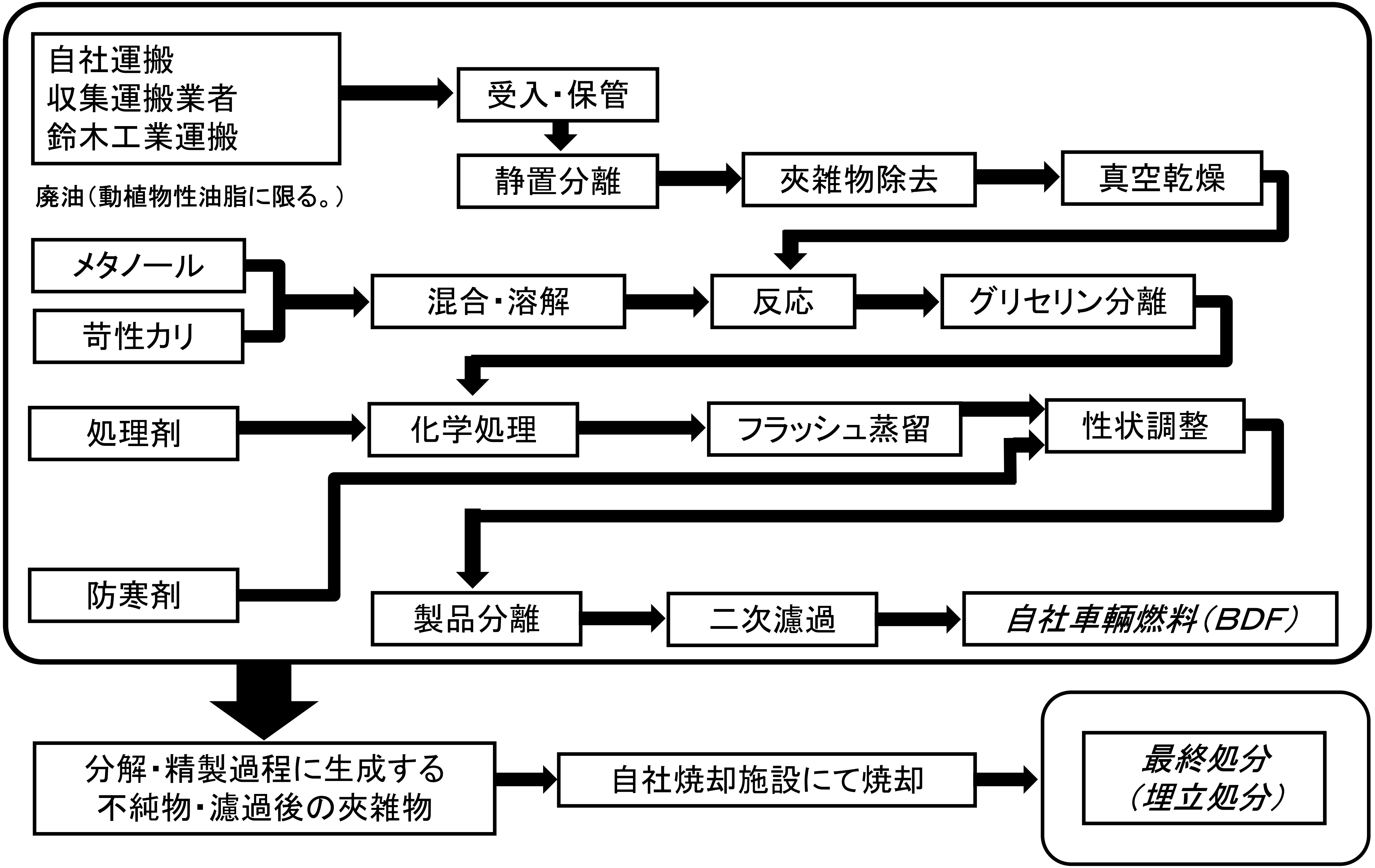


自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬
有機性汚泥
受入・保管
有機性脱水汚泥
脱水施設
焼却処理
※焼却処理後のフローは焼却施設参照
有機性脱水汚泥
リサイクル工場

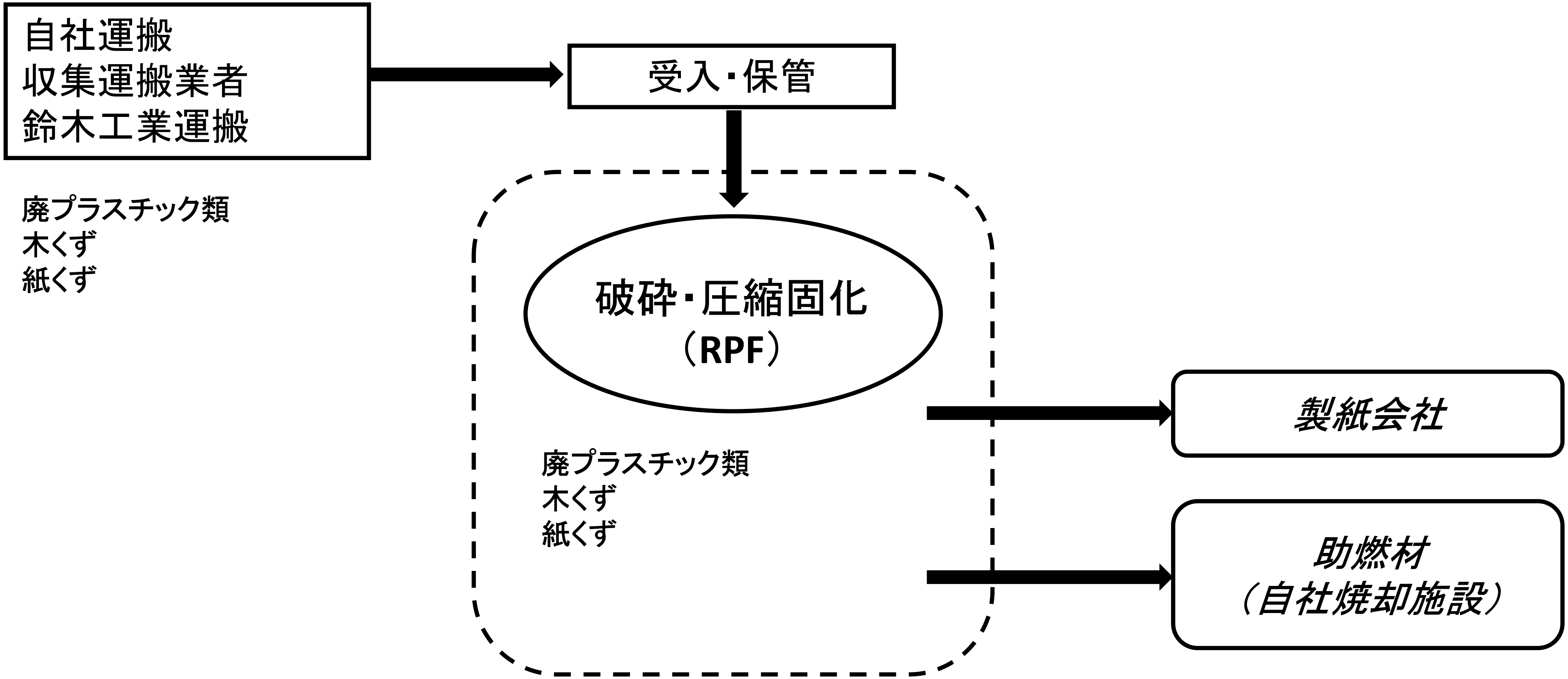
天日乾燥施設



分解精製施設


自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬
廃油（動植物性油脂に限る。）
受入・保管
静置分離
夾雑物除去
真空乾燥
メタノール
苛性カリ
混合・溶解
反応
グリセリン分離
処理剤
化学処理
フラッシュ蒸留
性状調整
防寒剤
製品分離
二次濾過
自社車輛燃料（BDF）
分解・精製過程に生成する
不純物・濾過後の夾雑物
自社焼却施設にて焼却
最終処分
（埋立処分）

破砕・圧縮固化施設


自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬
廃プラスチック類
木くず
紙くず
受入・保管
破砕・圧縮固化
（RPF）
廃プラスチック類
木くず
紙くず
製紙会社
助燃材
（自社焼却施設）

破砕・乾燥施設

自社運搬
収集運搬業者
鈴木工業運搬

ガラスくず・コンクリートくず
（工作物の新築、改築又は除去
に伴って生じた物を除く）
及び陶磁器くず
（廃石膏ボードに限る。）

→ 受入・保管

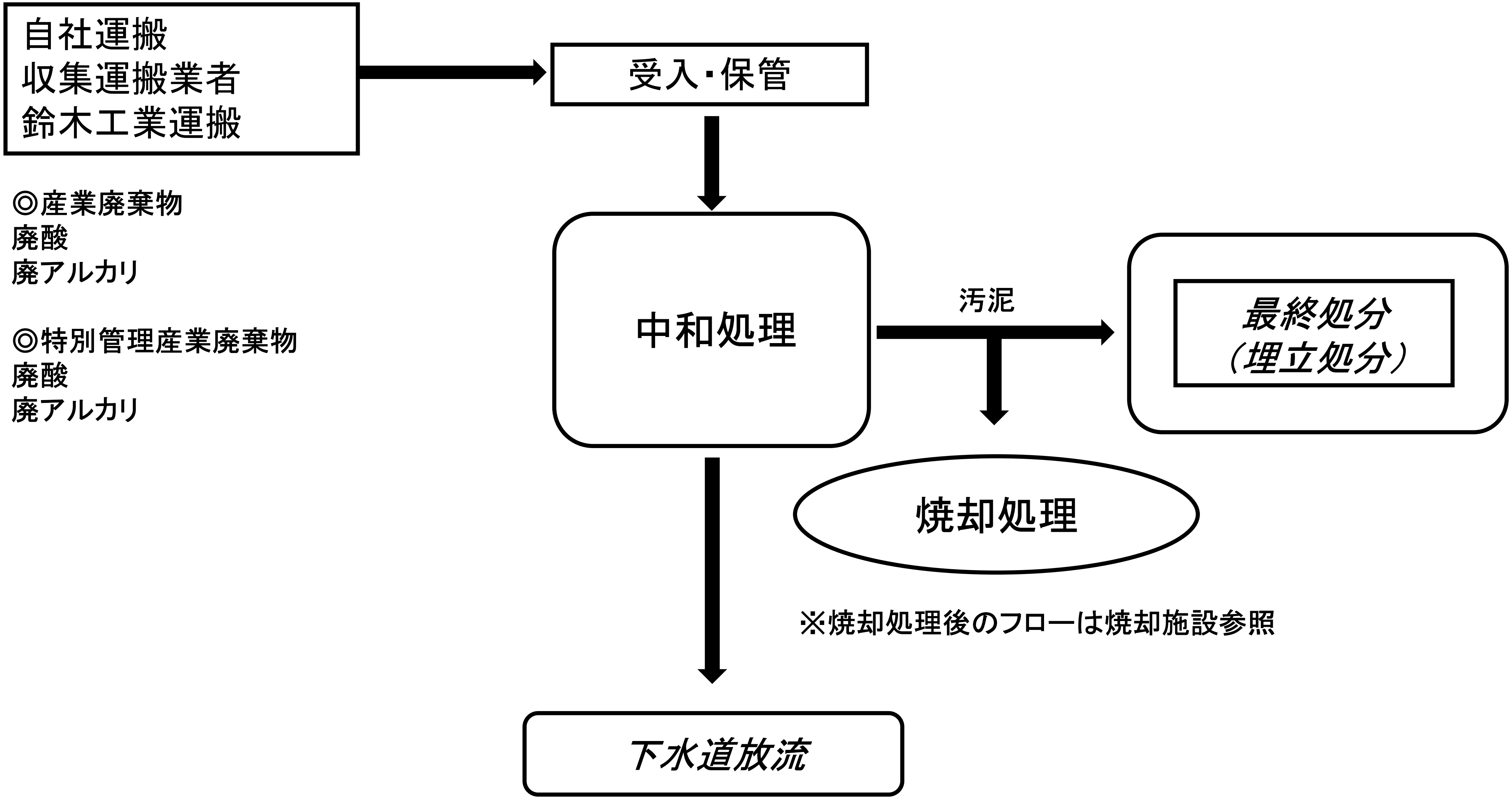
↓

破砕・乾燥
（廃石膏ボード）

↓

自社土壌改良材

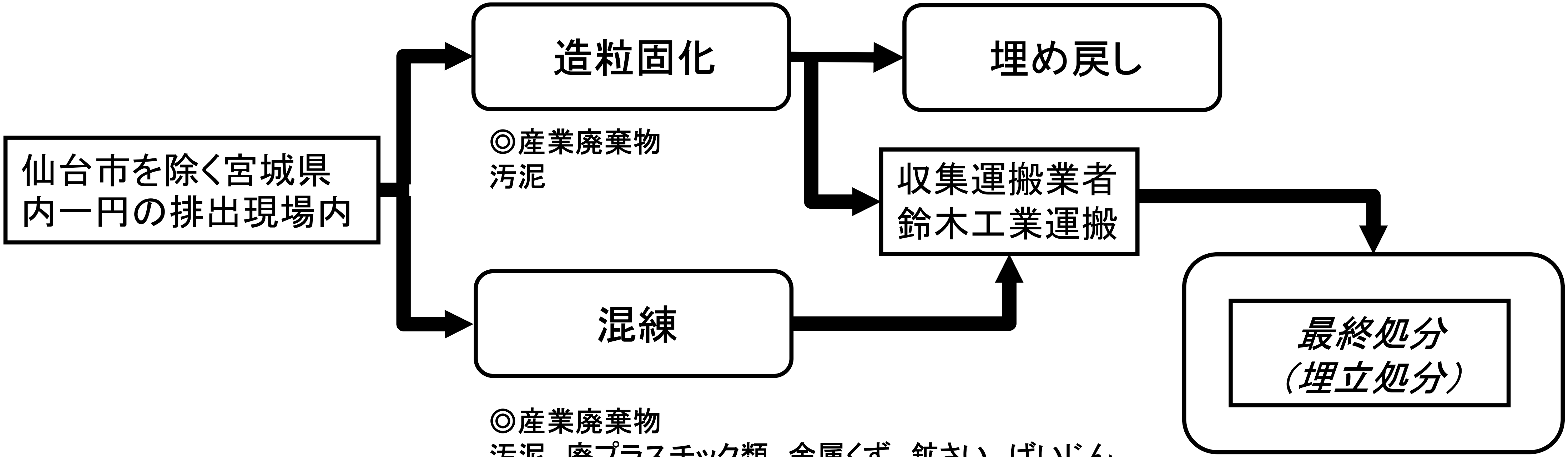
中和施設



◎産業廃棄物
廃酸
廃アルカリ

◎特別管理産業廃棄物
廃酸
廃アルカリ

移動式造粒固化・混練施設



◎産業廃棄物
汚泥、廃プラスチック類、金属くず、鉱さい、ばいじん

◎特別管理産業廃棄物
鉱さい(廃サンドブラスト材であって、鉛又はその化合物を含むことのみにより有害なものに限る。)

ばいじん(水銀若しくはその化合物又は鉛若しくはその化合物を含むことのみにより有害なものに限る。)